



I N O G A O K A

みのが丘

校 是

誇り・希望・理想

華があり挨拶があり

美しい言葉で語れる生徒

平成 28 年度

第 7 号

8 月 26 日：発行

「志定まれば気盛んなり」 2学期のスタートに寄せて～ 学校長 桂島 晃

2学期の始めに当たり、まずは、このように全校生徒の皆さんと、元気に再会できたことを喜びたいと思います。さて、この夏休みの話題と言えば、やはりリオ・オリンピックでの日本の活躍かと思えます。メダル獲得数過去最多の41個になりました。特に、柔道での活躍がめざましかったように思います。日本のお家芸と言える柔道の低迷を打開するために、これまでにない方法やトレーニングを取り入れたと聞いております。

選手一人一人にコーチ1名を付け、目標をしっかりと定め、心のケアも含め、きめ細かな指導・支援にあたったということです。また、ありとあらゆる格闘技の練習を取り入れ体幹を徹底的に鍛えたとも聞いております。

昨年度の大河ドラマ「花燃ゆ」に登場した幕末・明治維新に多大な影響を与えた吉田松陰は「志（こころざし）定まれば、気盛んなり」という言葉を残しています。また、吉田松陰は、「目標を決めるだけでは十分ではない。なぜその目標を定めるのか、その目標を達成する意味は何か、と目標の意味を自分で明らかにしたり、価値あることであろうかと自分でしっかり考えたりすることが大切である。」と唱えていたということです。

私は、メダルを獲得した選手たちの闘いぶりや選手の堂々としたインタビューの受け答えから、コーチと1対1で目標は何かを十分に議論し、選手が目標を自分のものとしてしっかり捉えていたからこそ、厳しい練習にも耐え、今回素晴らしい成績を収めることができたものと考えております。

目標を立てるに当たってこんな言葉もあります「一分八間（いちぶ・はちけん）」という言葉です。

これは弓で的を射る「弓道の極意」であり、手先の一分（3mm）の狂いが、的に届くときには八間（14.4m）もずれてしまうということでもあります。心を落ち着け、構えをしっかりときめ、目標を定めて矢を放つことが大事であるということです。

2学期は1年の内で最も長い学期です。この2学期始めの1週間が、自分を見つめ、構えをしっかりとつくる大事な時であると思えます。担任の先生や家族からアドバイスをもらい、自分の目標について、なぜその目標を定めるのか、その目標を達成する意味は何か、もう一度その意味をしっかりと考えてほしいと思います。

長い2学期ですので、目標達成のためには、長期的な目標、短期的な目標の設定も必要かと思えます。それを設定し、一日一日、どのように生活していけばいいのかを考えてほしいと思います。

生徒の皆さんが大きく飛躍できるよう先生たちも全力で指導します。共に頑張り、実り多い2学期にしましょう。

祝 中学校総合体育大会 東北・全国大会出場（剣道、体操）

この夏、連日の猛暑に拍車をかけて繰り上げられたリオデジャネイロオリンピック。塩竈からもボートの大元選手が出場しました。報道される映像には日本の選手たちの熱戦ぶりや大躍進の姿とともに、この大会に至るまでの選手たちの歓喜や涙の舞台裏となる様々なエピソードについても紹介されていました。メダルの色や勝ち負けの世界だけに、国の威信や期待に応えるべき想像を絶するほどの重圧があり、自らの力を信じることとの葛藤があったものと思われまます。けれども、試合後、どの選手の表情にも苦しみを乗り越えた者であるがゆえの人間の大きさが感じられ、この大舞台に立つまでに自らを支えてくれた多くの人々への感謝がにじんでいました。

さて、7月22日（日）から開催された県中総体では、今年も一中生の活躍が見られました。野球部は県大会連続出場にして本大会2回戦突破の躍進ぶりをはじめ、陸上男女、柔道団体、バドミントン女子個人の3年吉田さん、テニス男子団体及び個人の3年草沢・佐藤くんペア、卓球男子個人眞野くん、そして水泳では3年男子魚住くん、1年女子馬渡さん、押野さんの健闘も目覚ましい夏となりました。特に剣道男子個人戦では3年相沢くん、体操男子個人の2年佐々木くんが、これまで培ってきた技と精神力を奮って福島や青森での東北大会へ駒を進め、更に佐々木くんが福井県での全国大会へ出場しました。



また、吹奏楽部は先月24日に行われた多賀城・石巻地区大会で今年も大編成の部に出場しました。一中吹奏楽部らしい美しいハーモニーが会場を包み込み、見事ゴールド金賞を獲得しました。

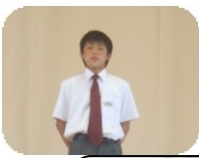
また、8月6日に行われた県大会では銅賞を受賞しました。

上位大会での主な成績は下記のとおりです。

【東北大会】

- 剣道男子個人 ～8/6 福島県会津若松市～ 相沢陵輝(3年) 対 青森北中 初戦惜敗
- 体操男子個人 ～8/8,9 青森県弘前市～ 佐々木郁哉(2年) 個人総合第7位 (全国大会へ)





【全国大会】

□体操男子個人 ~8/23, 24, 25 福井県鯖江市~ 佐々木郁哉(2年) 個人総合第89位

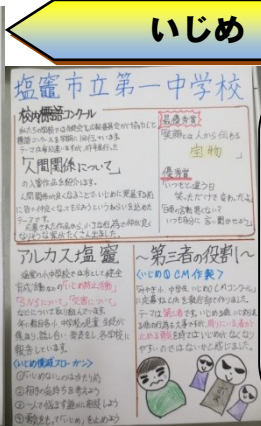
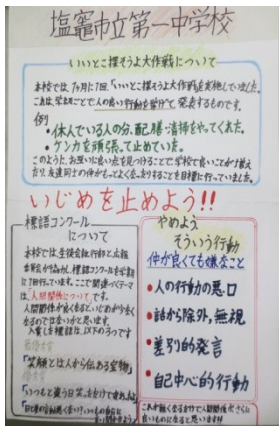
一中の「あしながおじさん」・・・先輩の思いは永遠に私たちの中に。
~「名古屋さわやか研修」の学びを全員で分かち合います!~

本校図書室の「小野金夫文庫」や、グランドピアノの寄贈等々、一中への数十年間にわたって惜しみないご支援とお励ましをくださった私たちの大先輩であり「一中のあしながおじさん」でもあられた名古屋の故 小野金夫さん。昨年8月にお亡くなりになられてから早1年が経ちました。今年3月にも、卒業式の折、全校生徒にドーナツをプレゼントして下さるなど、金夫さんのご子息はその遺志をお継ぎになり、今年も私たちのために「名古屋さわやか研修」の機会をくださいました。

校長先生引率のもと、7/26(火)~29(金)にかけ、本校代表の2年生4名が自立支援施設の見学をはじめ名古屋市内のミスタードーナツやモスバーガーでの職場体験など、貴重な実地研修の機会をくださいました。この研修の成果については、10月15日(土)予定の「うしおの光学習発表会」の際に、本校創立70周年記念事業と関連させ、改めて故 小野金夫さんへの感謝を込めながら、この名古屋研修のプレゼンテーションを行い、総合的な学習の時間として全校で学びを共有する場を設ける予定です。

将来の社会における自分の役割を見付け、それらを果たすために必要なことなど、未来の自己像を思い描き、自己実現に向けたヒントを得る手掛かりにしてほしいと思います。

夢や希望を「志」に高めるチャンスを、今も授けてくださる我らの先輩に、改めて感謝です。



8/5(金)、塩竈市公民館分室で開催された「アルカス塩釜」では、市内各小中学校の代表が集まり、いじめの理解や未然防止の取組について話し合われました。生徒自らが主体となり、いつでも誰にでも起こりうる「いじめ」に対して、学校生活や対人関係等の身近な事例を基に、各校自作のポスターを提示しながら具体的な対策について考えを交流しました。



チャンスを活かせ、基礎・基本の習得
【向上心が見えるサマースクール開講】

8月18日(木)~24日(水)までの5日間、青山学院大の学生ボランティアにお世話になりながら1日平均120名の生徒が自学自習に取り組み、生徒それぞれの課題克服に向けた有意義な時間が過ぎました。2学期の学習習慣定着にもつながる向上心の表れです。



お知らせ【校内合唱コンクール】

9/14(水)、校内合唱コンクールを今年度も多賀城市民会館大ホールで開催します。各クラス課題曲と自由曲が決まり、すでに練習が始まっています。9/1(木)からは強化期間となり、ハーモニーが学級集団の心の結晶となって生み出されることと思います。当日は是非、保護者の皆さんにもご来場戴き、熱い応援をお願いいたします。

日	曜	8, 9月の主な行事(再掲)
18	木	サマースクール ~24日
26	金	始業式 *Sカウンセラー来校(以後毎水曜)
28	日	一中同窓会総会(2年に1回開催)
29	月	実力テスト(全学年) 駅伝/水泳壮行式
31	水	地区駅伝大会(利府) 弁当
9/1	木	市教研(午前授業) *部活なし
5	月	各種委員会
6	火	指導主事訪問(3時間授業)
8	木	部会の日 *部活なし
10	土	土曜授業
14	水	合唱コンクール *多賀城文化C
15	木	全校集会
16	金	職員会議
20	火	うしお講座①
21	水	市弁論大会(玉中)
23	金	新人大会壮行式 3年実力テスト~23日
24	土	新人大会
26	月	うしお講座② 弁当
27	火	振替休業日(9/24分)
29	木	うしお講座③
30	金	県駅伝大会